

鉄道・運輸機構 YouTube 動画 "第6弾"

「つくばエクスプレス 最速都市高速鉄道の建設」 ~建設当時の新技術を詳しくご紹介~

「つくばエクスプレス」は、鉄道・運輸機構(JRTT)が整備し、平成17(2005) 年8月に開業した、総延長が約58Kmの都市高速鉄道です。都市鉄道で最高の時速130 Kmで疾走することで、秋葉原駅(東京都千代田区)~つくば駅(茨城県つくば市)間を最 短45分で結ぶことができました。

様々な技術開発に取組み、新技術を導入するなど、建設当時の高度な鉄道システムを構築した主な技術記録動画を首都圏新都市鉄道株式会社ご協力のもと公開します。(この動画は平成17年に制作)

今回は、鉄道・運輸機構が整備したつくばエクスプレス建設当時の工事記録動画です。 都内区間の大半が地下トンネルとなり、その他の区間は主に高架とするなど全線完全連続 立体交差化が図られ、踏切がないことが特長の路線です。

また、全ての駅にはユニバーサルデザインを採用し、あらゆる人が快適に利用できるよう、足元に空間があり、背が低くて見やすい傾斜型の券売機や大型エレベータなどユニバーサルデザインを採用しています。厳しい制約条件のもと、施工上の工夫や経済性に考慮しながら建設を行った工事記録です。

















企画 鉄道·運輸機構

制作 日本シネセル株式会社(現 株式会社CNインターボイス)

協力 首都圏新都市鉄道株式会社

<本件に関するお問合せ先>

本社 広報課 TEL 045-222-9101





YouTube 公式アカウント





